

ヤマハ発の新事業語る

静岡理工科大で滝沢氏

静岡理工科大(袋井市豊沢)は29日、「地域創成フォーラム」を浜松市中区のホテルで開いた。ヤマハ発動機の本部長が「ヤマハ発動機における新事業」について講演し、需要を把握することなど事業成功のポイントを説明した。滝沢本部長は新事業の成功事例として1990年代に世界で初め

て発売し、現在も国内や欧州で好調な電動アシスト自転車事業を挙げた。高齢者から主婦などに顧客層を拡大し、自転車専門店やオートバイ販売店から、量販店などに主な売り



新事業開発について講演するヤマハ発動機の滝沢正博本部長は29日午後、浜松市中区

二丁を明確につかみ、世界初の挑戦に燃えてきた」と話した。

フォーラムでは野口博学長が2017年4月に新設する建築学科の説明などを行ったほか、同大教授らが研究内容を発表した。

20万円を贈った。

中西清文理事長は「これからの夢や希望をかなえる一助にしてほしい」とあいさつし

5大学15人に
奨学金授与

県労働者福祉協
会
県労働者福祉協議会